

平成29年度活動計画・事業計画

活動計画

1. 理事会の定期的開催（隔月）
2. 活動基金への応募（予定）
 - ①ひらつか市民活動ファンド
 - ②その他の基金（ノエビアグリーン財団 他）
3. 会員数の拡大
（地区校長会でのPR活動、今年度65歳を迎える退職者への勧誘活動 等）
4. 本会の活動への積極的な広報

事業計画

I 教育に関する啓発普及事業

1. 学校教育への支援
 - (1) 「横浜修悠館高校」の学習支援・進路支援
 - (2) 理科教育支援事業
 - ①川崎市立西梶ヶ谷小学校
 - ②平塚市立城島小学校
 - (3) 県立学校への支援

目的：働き方改革という社会の大きな流れの中で、教員の多忙化解消が強く求められている。このためには、教員や校長等管理職が、それぞれの「本来的業務」に専念できる校内体制を整備する必要がある。校内体制の整備に資するため、県立学校への支援を本NPOのアウトソーシング事業として位置づける。

- ①授業活動等への支援
 - ・非常勤講師の派遣
 - ・補習や講習の講師派遣（土曜・日曜講座、0校時・放課後・長期休業時の対応）
 - ・ティームティーチングへの対応
 - ・放課後の自習教室の管理
 - ・予備校模試の事業への対応
 - ・社会人聴講生授業講師

②校務分掌への支援

- ・進路指導関係のデータ資料の整理
- ・ホームページ作成・更新の業務
- ・教育相談補助
- ・校内研修会講師
- ・教育実習の管理及び指導

③学校行事への支援

④渉外関係事務への支援

- ・地域連携事業
- ・PTA活動
- ・同窓会活動

2. 教育委員会からの依頼

(1) 「かながわ人づくり推進ネットワーク」としての活動

①「かながわ教育月間」への協力・参加

平成29年10月7日(土)～11月5日(日)までの30日間

本NPOとして行事(講演会等)を企画

②「かながわ人づくりコラボ2017」への出席

開催日時:平成29年11月3日(金・祝)午後

場 所:未定

テ ー マ:かながわ教育ビジョン第5章のIV「子育て・家庭教育の支援」
を中心とした内容

③ネットワークのロゴマークの活用

④幹事会への出席

⑤ネットワーク参加団体同士の交流(予定)

(2) 県立高校のコミュニティースクールの充実に向けての支援

①学校運営協議会委員の派遣

②地域コーディネーター、キャリアコーディネーターの派遣

(3) インクルーシブ教育への支援

3. 講演会等の実施

(1) 子ども向け理科教室(ひらつか市民活動ファンド)

(2) 中高年向け健康づくり教室

(ひらつか市民活動ファンド、かながわ教育月間)

(3) 学生・成人向け体験型理科教室(かながわ教育月間)

(4) 学生・成人向け歴史教室(公民館等の行事)

(5) 小学校高学年以上向け歴史散策(かながわ教育月間)

4. 神奈川福祉作文コンクール審査

II 教育に関する調査研究開発事業

学童保育事業への参入について検討する。

III 教育に関する相談支援事業

1. 学校運営コンサルタント（今後の高校改革に向けての支援協力）

相談員・学校評議員等の推薦

2. コミュニティースクールの充実のための支援（再掲）

学校運営協議会委員の推薦

地域コーディネーター（小中高）の派遣

キャリアコーディネーター（高）の派遣

IV 教育に関する書籍等の出版事業

今年度の計画はなし

V 定款第3条の目的を達成するために必要な事業

会員の申請に基づき理事会で審査し、本フォーラムの活動として適切と判断した場合は、事業として実施する。